

製品紹介セミナー

～構造解析ソフトウェアAdvance/FrontSTR、 汎用プリポストプロセッサAdvance/REVOCAPの 新バージョンのご紹介～

- もう少しだけ大きなモデルを解析したいのに、現在持っているソフトウェアの制約条件等でその解析をあきらめかけているが、何とかしたい！
- 以前に作成したメッシュ等を活用し、精度を上げて大きなモデルで解析したいのだが、どのような手順で解析すればいいのかわからない！

このようなお客さまの要望にもお応えできるよう、アドバンスソフトはソルバーAdvance/FrontSTR とプリポストAdvance/REVOCAP の開発を進めております。この度、新バージョンをリリースいたしますので、大規模構造解析のためのさまざまな機能、手段等を中心に新機能について、開発者自らご紹介いたします。より大きな規模のモデルを手軽に解析したい、お手持ちの並列計算機を有効に活用したい方は是非、このセミナーをご活用ください。

日程	2011年7月28日 木曜日 14:00～16:30		
会場	トスラブ山王(山王健保会館)2階会議室 (東京都港区赤坂 2-5-6 TEL:03-5570-1803) 地下鉄銀座線・南北線「溜池山王駅」下車 10番出口より外堀通りを赤坂方面に徒歩3分		
主催	アドバンスソフト株式会社		
参加費	無料		
定員	50名		
お申込み	参加のお申込みは、弊社ホームページをご覧ください。 http://www.advancesoft.jp/event/20110728seminar.html		

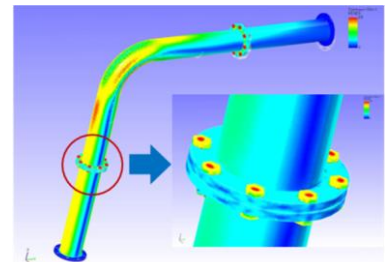
プログラム

開場 13:45

14:00～14:10(10分)	「主催者あいさつアドバンスソフト株式会社のご紹介」	第1事業部長 松原 聖
14:10～14:30(20分)	「Advance/FrontSTR Ver.4.0 の概要と特長のご紹介」	技術第5部 末光 啓二
14:30～15:00(30分)	「Advance/FrontSTR Ver.4.0 の新機能のご紹介」	技術第5部 袁 熙
15:00～15:10(10分)	休憩	
15:10～15:30(20分)	「解析事例と実行性能について」	技術第5部 大家 史
15:30～16:00(30分)	「プリポストプロセッサ Advance/REVOCAP Ver.2.3 の概要と特長のご紹介および解析実演」	技術第5部 徳永 健一
16:00～16:15(15分)	「製品体系と価格」	営業部 河口 洋子
16:15～16:30(15分)	質疑応答	

下記に示す3つの改良項目をはじめとした2つのソフトウェアのバージョンアップにより、従来のソルバーの並列性能のさらなる向上、および、プリポストの処理時間とソルバーの処理時間を含めたトータルな処理時間の短縮を実現しました。

- [1]アセンブリ機能:個別に作成したメッシュを組み上げる機能
- [2]リファイナー機能:自動的にメッシュを細分化する機能
- [3]大規模解析向きソルバーの改良:並列計算向け機能の改良



ミーゼス応力分布

構造解析ソフトウェア

Advance/FrontSTR Ver.4.0

近年の計算機能力の飛躍的向上による製品や構造物をまるごと解析するというニーズにお応えした先進性と実用性を兼ね備える構造解析ソフトウェアです。

【特長】

- ① 大規模並列計算が可能で、高い並列効率
ex: 静解析 2億自由度を 1000コア 30分
- ② 多くのCPU(コア)を利用しても、追加料金がかからないシンプルな価格体系
- ③ 低価格にもかかわらず、必要な機能を提供
ex: 接触解析、アセンブリ構造、リファイナー
- ④ 開発者によるサポートおよびカスタマイズサービスを提供
- ⑤ お手持のPCで、1CPU版として手軽な解析も可能

【新機能】

・熱弾塑性／粘弾性／粘塑性、動解析における材料非線形／幾何学的非線形、
・モーダル解析機能

【新規追加要素】

- ・シェル要素(3角形/4辺形、1次/2次、MITC要素)
- ・梁要素(1次/2次/3次、MITC要素)
- ・トラス要素(1次/2次/3次)、
・マス要素

汎用プリポストプロセッサ Advance/REVOCAP Ver.2.3

構造解析ソフトウェア Advance/FrontSTR(FSTR)に対応したプリポストプロセッサです。

【特長】

- ① Advance/FrontSTR のすべての解析のプリ処理が可能
- ② EC-MW形式のメッシュ制御ファイル出力機能
- ③ 標準的な材料属性データベース付き
- ④ 粗密制御可能な自動メッシュ生成機能
- ⑤ 直感的な境界条件の設定インターフェイス
- ⑥ アセンブリ構造体のための MPC 条件の自動生成機能、
カラーコンタ、変形、等値面表示
- ⑦ 任意平面での断面表示

Advance/FrontSTR、Advance/REVOCAPは、東京大学生産技術研究所革新的シミュレーション研究センターが実施した文部科学省次世代IT基盤構築のための研究開発「革新的シミュレーションソフトウェアの研究開発」プロジェクトおよび「イノベーション基盤シミュレーションソフトウェアの研究開発」プロジェクトの成果(ソフトウェア)をアドバンスソフトが商品化したものです。アドバンスソフトはこれらのプロジェクトに参加しソフトウェアの開発を担当しましたが、その成果を独自に改良して商用パッケージソフトウェアとし、販売保守を行っております。